

2012年度第1四半期連結決算 説明資料



2012年7月
東邦ガス株式会社



本資料における業績予想及び将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

目 次

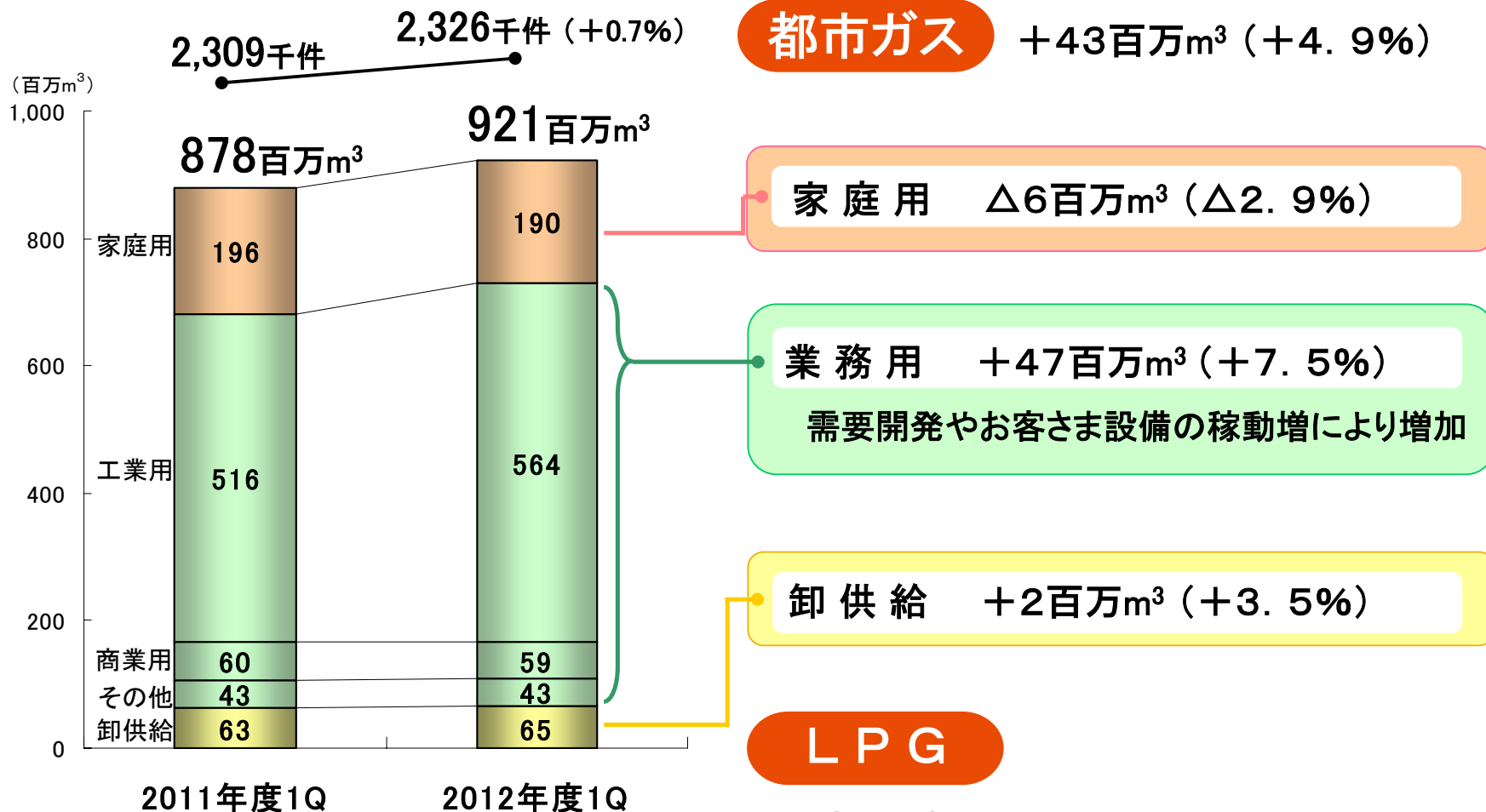
1. 2012年度第1四半期決算の概要…………… 3
2. 2012年度の見通し…………… 8

1. 2012年度第1四半期決算の概要

(1)まとめ

- ガス販売量は対前年4.9%増の921百万m³、LPG販売量は同4.0%増の101千トン
- 売上高は、ガス販売量の増加や原料費調整制度の影響により対前年15.0%増の1,209億円
- 経常利益は、対前年9.6%減の75億円

(2)お客さま数・販売量



平均気温	18.7℃	18.6℃	△0.1℃
------	-------	-------	-------

お客さま数 +1.6%: 323千件→328千件
販売量 +4.0%: 97千トン→101千トン

(3) 収支状況

単位: 億円

	2012年度 (1Q)	2011年度 (1Q)	増減	増減率
ガス販売量 (億m ³)	9.2	8.8	0.4	4.9%
売上高	1,209	1,051	157	15.0%
売上原価	815	646	168	26.1%
供給販売費 一般管理費	321	326	▲4	▲1.5%
経常利益	75	83	▲8	▲9.6%
四半期純利益	48	53	▲4	▲8.7%

(注) 原油価格(全日本CIF) : 2012年度1Q 122.6ドル/バレル、2011年度1Q 115.0ドル/バレル(7.6ドル高)
 為替レート(TTM) : 2012年度1Q 80.2円/ドル、 2011年度1Q 81.7円/ドル (1.5円高)

(4) 経常利益増減要因(対前年)

経常利益(83億円⇒75億円) △8億円

- スライドタイムラグの影響 +20億円
(2011年度1Q△65億円 ⇒ 2012年度1Q△45億円)
- 料金改定の影響 △ 5億円
- その他 △23億円

(5) 財政状況

単位：億円

	2012年度 (1Q末)	2011年度 (期末)	増減
総資産	4,774	4,928	▲154
純資産	2,229	2,243	▲13
自己資本比率	46.7%	45.5%	1.2 ポイント
有利子負債 (投資有価証券 評価益)	1,682 (194)	1,643 (241)	39 (▲46)
	2012年度 (1Q)	2011年度 (1Q)	増減
設備投資額	113	95	18
減価償却費	91	99	▲7

2. 2012年度の見通し

(1)まとめ

- ガス販売量は対前年1.5%増の4,001百万m³、LPG販売量は同2.3%減の410千トンを見込む
- 今後の原油価格120ドル/バレル、為替レート80円/ドルの前提で、売上高は対前年7.8%増の5,200億円、経常利益は同4.6%増の190億円を見込む
- いずれも、当初見通しから変更していない

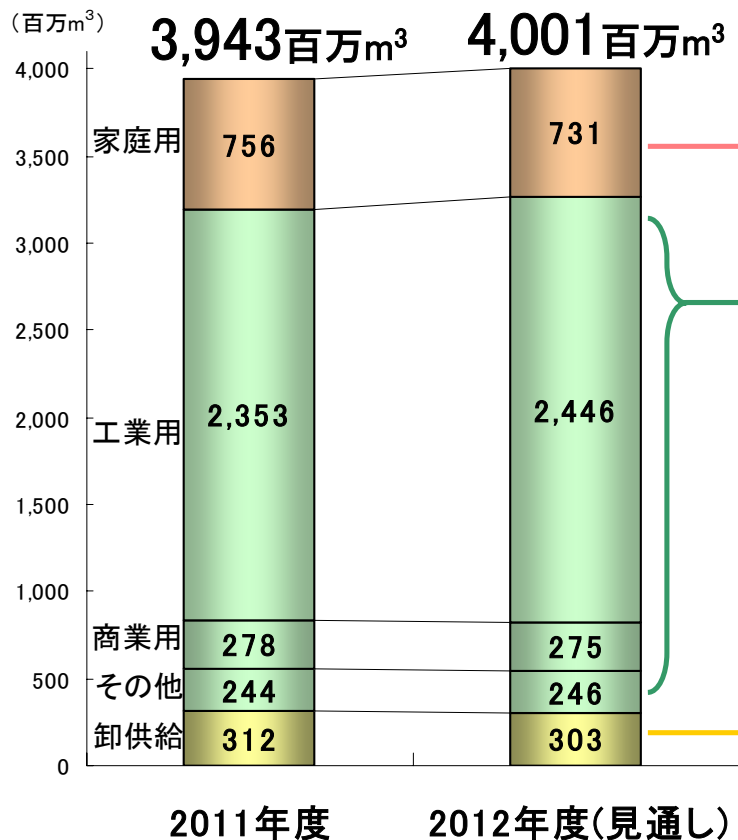
(2)お客さま数・販売量

2,322千件 2,339千件 (+0.7%)

都市ガス

+58百万m³ (+1.5%)

※気温影響等を除くと+2.8%



家庭用 Δ25百万m³ (Δ3.2%)

気温影響による減

業務用 +92百万m³ (+3.2%)

燃焼分野を中心とした需要開発による増

卸供給 Δ9百万m³ (Δ2.8%)

LPG

お客さま数Δ0.1%: 327千件 → 327千件

販売量 Δ2.3%: 420千トン → 410千トン

平均気温	16.1℃	16.5℃	+0.4℃
------	-------	-------	-------

(3) 2012年度の見通し

単位: 億円

	2012年度 見通し	2011年度	増減	増減率
ガス販売量 (億m ³)	40.0	39.4	0.6	1.5%
売上高	5,200	4,823	376	7.8%
経常利益	190	181	8	4.6%
当期純利益	120	85	34	40.0%
設備投資額	390	325	64	19.8%
減価償却費	370	402	▲32	▲8.1%

【前提】

(単位: \$/bbl、円/\$)

	2012年度※	2011年度(実績)	増減
原油価格	120.6	114.2	+6.4
為替レート	80.1	79.1	+1.0

【感応度(年間)】

	原材料費	粗利益
原油価格 1\$/bbl	18億円	6億円
為替レート 1円/\$	21億円	7億円

※ 7月以降の原油価格120\$/bbl、為替レート80円/\$

(4) 経常利益 増減要因(対前年)

経常利益(181億円⇒190億円) +8億円

- ガス販売量の影響 △10億円
- スライドタイムラグの影響 +90億円
(11年度△170億円 ⇒ 12年度△80億円)
- 料金改定の影響 △20億円
- その他 △52億円